



2024年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年5月14日

上場会社名 盟和産業株式会社 上場取引所 東
コード番号 7284 URL <https://www.meiwasangyo.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 飯塚 清
問合せ先責任者 (役職名) 総合管理部長 (氏名) 伊藤 明彦 TEL 046-223-7611
定時株主総会開催予定日 2024年6月27日 配当支払開始予定日 2024年6月28日
有価証券報告書提出予定日 2024年6月28日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	22,394	5.7	△422	—	△448	—	△305	—
2023年3月期	21,195	7.7	68	△73.4	△25	—	△73	—

(注) 包括利益 2024年3月期 126百万円 (△72.7%) 2023年3月期 464百万円 (△43.6%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	△87.31	—	△2.8	△1.9	△1.9
2023年3月期	△21.10	—	△0.7	△0.1	0.3

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 -百万円 2023年3月期 -百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	24,765	11,016	44.5	3,148.39
2023年3月期	23,501	11,065	47.1	3,162.06

(参考) 自己資本 2024年3月期 11,016百万円 2023年3月期 11,065百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	560	△409	811	4,459
2023年3月期	685	△1,123	△192	3,375

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00	174	—	1.6
2024年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00	174	—	1.6
2025年3月期(予想)	—	25.00	—	25.00	50.00		67.3	

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,000	2.7	430	—	330	—	260	—	74.30

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 -社（社名）-、除外 -社（社名）-

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2024年3月期	3,502,859株	2023年3月期	3,502,859株
2024年3月期	3,651株	2023年3月期	3,375株
2024年3月期	3,499,331株	2023年3月期	3,499,591株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項は、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報)	11
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における経済情勢は、国内では経済活動の正常化が進み、個人消費の回復やインバウンド需要の増加等により景気は緩やかな回復基調で推移する一方、物価の上昇や人手不足、資源・エネルギー価格の高止まりなど予断を許さない状況が続いております。中国の景気減速、ウクライナや中東の地域情勢の悪化等、先行き不透明な状況にあります。

当社グループが属する自動車業界におきましては、半導体不足による部品供給制約が緩和され、第4四半期に認証不正問題による減産があったものの、自動車生産は回復基調で推移しました。原材料・エネルギー価格の高止まりや労務費の高騰、中国での日系自動車メーカーの販売回復の遅れもあり、依然として不透明な状況が続いております。

当連結会計年度（当社は2023年4月1日～2024年3月31日、海外子会社は2023年1月1日～2023年12月31日）の業績につきましては、半導体供給不足の緩和による自動車生産の増加や為替換算レートの変動等により、売上高は22,394百万円（前連結会計年度比5.7%増）となりました。損益面では、原材料・エネルギー価格や加工費等のコストアップに対し原価低減や価格転嫁を進めたものの、北米での値上げ交渉等が一部不調であったことや、中国での日系自動車メーカーの生産減少等に対し現地の営業・管理体制の再編、生産体制の効率化等に取組んだものの効果の実現に時間を要していること等により、営業損失422百万円（前連結会計年度は営業利益68百万円）、経常損失448百万円（前連結会計年度は経常損失25百万円）となりました。

中国の体制再編に伴う事業構造改善費用の計上や固定資産除却損等を計上する一方、投資有価証券売却益や法人税等調整額の計上等もあり、親会社株主に帰属する当期純損失305百万円（前連結会計年度は親会社株主に帰属する当期純損失73百万円）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

a) 自動車部品

半導体供給不足の緩和による自動車生産の増加等により、売上高20,433百万円（前連結会計年度比6.0%増）となりましたが、前述の影響によりセグメント損失490百万円（前連結会計年度はセグメント損失51百万円）となりました。

b) 住宅

住宅設備資材を中心に底堅く推移したもののコスト上昇の影響もあり、売上高1,938百万円（前連結会計年度比2.6%増）、セグメント利益64百万円（前連結会計年度比43.9%減）となりました。

c) その他

売上高は22百万円（前連結会計年度比5.4%増）、セグメント利益は4百万円（前連結会計年度比4.0%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当連結会計年度末における資産合計は24,765百万円（前連結会計年度末比1,263百万円増）となりました。

このうち流動資産は14,323百万円（前連結会計年度末比1,329百万円増）となりました。これは主に、前連結会計年度末に比べ、売掛金が315百万円減少した一方、現金及び預金が1,083百万円、電子記録債権が611百万円それぞれ増加したこと等によるものです。

固定資産は10,442百万円（前連結会計年度末比65百万円減）となりました。これは主に、前連結会計年度末に比べ、投資有価証券が79百万円減少したこと等によるものです。

(負債)

当連結会計年度末における負債合計は13,748百万円（前連結会計年度末比1,312百万円増）となりました。

このうち流動負債は10,809百万円（前連結会計年度末比1,822百万円増）となりました。これは主に、前連結会計年度末に比べ、短期借入金が1,233百万円、1年内返済予定の長期借入金が373百万円それぞれ増加したこと等によるものです。

固定負債は2,939百万円（前連結会計年度末比509百万円減）となりました。これは主に、前連結会計年度末に比べ、長期未払金が193百万円増加した一方、長期借入金が712百万円減少したこと等によるものです。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は11,016百万円（前連結会計年度末比48百万円減）となりました。これは主に、前連結会計年度末に比べ、利益剰余金が480百万円減少した一方、為替換算調整勘定が277百万円、その他有価証券評価差額金が160百万円それぞれ増加したこと等によるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、4,459百万円（前連結会計年度比32.1%増）となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、560百万円の収入（前連結会計年度比18.3%減）となりました。これは主に、税金等調整前当期純損失が339百万円あった一方、現金の支出を伴わない減価償却費874百万円を計上したこと等によるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、409百万円の支出（前連結会計年度は1,123百万円の支出）となりました。これは主に、投資有価証券の売却による収入が512百万円あった一方、有形固定資産の取得による支出が891百万円あったこと等によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、811百万円の収入（前連結会計年度は192百万円の支出）となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出が460百万円があった一方、短期借入金の増加が1,115百万円、セール・アンド・割賦バックによる収入が240百万円それぞれあったこと等によるものです。

(4) 今後の見通し

今後の世界経済は、インフレの高止まりや欧米の金融政策などに伴う景気後退懸念、中国の景気停滞、ウクライナや中東での紛争長期化による影響等、先行き不透明な状況が続くものと予想されます。当社グループが属する自動車業界におきましては、半導体供給不足が正常化し、認証不正問題にもほぼ区切りがついたことから、自動車の生産は回復傾向が見込まれる一方、原材料・エネルギーコストの高止まりや労務費の上昇が見込まれます。

このような状況の中、原価低減の一層の強化とコスト上昇分の価格転嫁に取り組むとともに、中国での事業構造改善の成果実現、北米での一部取引見直し等により利益改善を図ってまいります。また、BEV化の伸展や脱炭素化の実現に向け、技術開発や環境対応を強化してまいります。2025年3月期の連結業績見通しといたしましては、売上高23,000百万円、営業利益430百万円、経常利益330百万円、親会社株主に帰属する当期純利益260百万円を見込んでおります。

なお、上記の業績予想は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因等により大きく異なる可能性があります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、企業基盤強化のために必要な内部留保を確保しながら、安定的な配当の継続を基本に、業績および配当性向等を総合的に勘案して配当を決定しております。

当期の期末配当は、一株当たり普通配当25円を株主総会に付議する予定であります。なお、中間配当として一株当たり25円をお支払いしておりますので、年間の配当は一株当たり50円となります。

次期の配当につきましては、一株当たり年間50円とさせていただく予定であります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRS(国際財務報告基準)の適用時期等につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,175,230	4,259,080
受取手形	110,784	109,219
電子記録債権	525,676	1,137,100
売掛金	4,971,432	4,656,101
有価証券	200,000	200,000
商品及び製品	2,065,003	2,103,265
原材料及び貯蔵品	1,632,397	1,591,718
その他	313,406	266,536
流動資産合計	12,993,931	14,323,022
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,239,621	6,416,646
減価償却累計額	△3,625,692	△3,848,614
建物及び構築物（純額）	2,613,929	2,568,031
機械装置及び運搬具	10,444,233	10,734,297
減価償却累計額	△8,628,414	△9,004,386
機械装置及び運搬具（純額）	1,815,819	1,729,910
工具、器具及び備品	1,812,850	1,887,434
減価償却累計額	△1,364,873	△1,447,494
工具、器具及び備品（純額）	447,977	439,940
土地	2,365,466	2,392,452
リース資産	808,116	885,242
減価償却累計額	△210,027	△281,980
リース資産（純額）	598,088	603,261
建設仮勘定	285,710	120,468
有形固定資産合計	8,126,992	7,854,066
無形固定資産	414,241	531,750
投資その他の資産		
投資有価証券	853,172	773,727
繰延税金資産	600,980	762,059
保険積立金	124,789	141,738
その他	407,524	415,645
貸倒引当金	△19,735	△36,599
投資その他の資産合計	1,966,731	2,056,571
固定資産合計	10,507,965	10,442,388
資産合計	23,501,896	24,765,411

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,437,417	4,269,192
短期借入金	3,267,700	4,501,100
1年内返済予定の長期借入金	440,862	813,989
リース債務	169,670	155,714
未払法人税等	13,398	193,340
賞与引当金	30,656	123,807
役員賞与引当金	—	725
その他	627,147	751,169
流動負債合計	8,986,852	10,809,039
固定負債		
長期借入金	1,509,670	797,536
リース債務	245,584	329,976
退職給付に係る負債	1,646,738	1,569,921
長期未払金	1,630	195,387
その他	45,835	46,672
固定負債合計	3,449,458	2,939,494
負債合計	12,436,310	13,748,533
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,167,399	2,167,399
資本剰余金	2,377,042	2,377,042
利益剰余金	5,050,073	4,569,563
自己株式	△3,767	△4,036
株主資本合計	9,590,747	9,109,968
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	137,024	297,480
為替換算調整勘定	1,373,963	1,651,238
退職給付に係る調整累計額	△36,149	△41,808
その他の包括利益累計額合計	1,474,838	1,906,909
純資産合計	11,065,585	11,016,877
負債純資産合計	23,501,896	24,765,411

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	21,195,973	22,394,075
売上原価	18,245,062	19,881,101
売上総利益	2,950,910	2,512,974
販売費及び一般管理費	2,882,576	2,935,011
営業利益又は営業損失(△)	68,333	△422,037
営業外収益		
受取利息	4,606	8,407
受取配当金	29,724	33,884
受取賃貸料	3,360	3,360
受取補償金	4,310	—
補助金収入	12,051	—
為替差益	—	21,808
その他	22,859	24,494
営業外収益合計	76,912	91,954
営業外費用		
支払利息	67,265	104,806
支払手数料	81,243	7,169
為替差損	5,607	—
その他	16,395	6,433
営業外費用合計	170,512	118,410
経常損失(△)	△25,265	△448,492
特別利益		
投資有価証券売却益	—	243,702
特別利益合計	—	243,702
特別損失		
固定資産除却損	7,504	34,979
減損損失	22,602	29,806
事業構造改善費用	—	50,844
投資有価証券評価損	—	19,000
特別損失合計	30,107	134,629
税金等調整前当期純損失(△)	△55,372	△339,419
法人税、住民税及び事業税	10,668	160,995
法人税等調整額	7,790	△194,874
法人税等合計	18,458	△33,879
当期純損失(△)	△73,831	△305,540
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△73,831	△305,540

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純損失(△)	△73,831	△305,540
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	18,960	160,456
為替換算調整勘定	508,425	277,274
退職給付に係る調整額	10,473	△5,659
その他の包括利益合計	537,859	432,071
包括利益	464,028	126,530
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	464,028	126,530
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,167,399	2,377,042	5,298,887	△3,589	9,839,738
当期変動額					
剰余金の配当			△174,982		△174,982
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△73,831		△73,831
自己株式の取得				△177	△177
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	△248,813	△177	△248,991
当期末残高	2,167,399	2,377,042	5,050,073	△3,767	9,590,747

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	118,063	865,537	△46,622	936,978	10,776,717
当期変動額					
剰余金の配当					△174,982
親会社株主に帰属する当期純損失(△)					△73,831
自己株式の取得					△177
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	18,960	508,425	10,473	537,859	537,859
当期変動額合計	18,960	508,425	10,473	537,859	288,868
当期末残高	137,024	1,373,963	△36,149	1,474,838	11,065,585

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,167,399	2,377,042	5,050,073	△3,767	9,590,747
当期変動額					
剰余金の配当			△174,970		△174,970
親会社株主に帰属する当期純損失（△）			△305,540		△305,540
自己株式の取得				△268	△268
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	—	△480,510	△268	△480,779
当期末残高	2,167,399	2,377,042	4,569,563	△4,036	9,109,968

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	137,024	1,373,963	△36,149	1,474,838	11,065,585
当期変動額					
剰余金の配当					△174,970
親会社株主に帰属する当期純損失（△）					△305,540
自己株式の取得					△268
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	160,456	277,274	△5,659	432,071	432,071
当期変動額合計	160,456	277,274	△5,659	432,071	△48,708
当期末残高	297,480	1,651,238	△41,808	1,906,909	11,016,877

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純損失 (△)	△55,372	△339,419
減価償却費	862,592	874,489
減損損失	22,602	29,806
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△93,159	93,151
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△476	725
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△132,339	△84,969
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	1,583	16,863
受取利息及び受取配当金	△34,331	△42,292
支払利息	67,265	104,806
為替差損益 (△は益)	28,675	△13,065
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△243,702
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	19,000
固定資産除却損	7,504	34,979
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,906	△254,532
仕入債務の増減額 (△は減少)	271,790	△326,109
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△151,712	504,490
前渡金の増減額 (△は増加)	△954	△1,811
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△117,996	55,055
事業構造改善費用	—	50,844
その他	70,760	167,954
小計	744,524	646,263
利息及び配当金の受取額	34,233	41,554
利息の支払額	△63,109	△86,872
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△30,106	△11,161
事業構造改善費用の支払額	—	△29,471
営業活動によるキャッシュ・フロー	685,542	560,311
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,078,817	△891,752
無形固定資産の取得による支出	△20,078	△2,737
投資有価証券の取得による支出	△11,849	△11,620
投資有価証券の売却による収入	—	512,503
その他	△12,423	△15,565
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,123,168	△409,172
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	934,120	1,115,260
長期借入れによる収入	900,000	100,000
長期借入金の返済による支出	△1,615,773	△460,854
セール・アンド・割賦バックによる収入	—	240,188
割賦債務の返済による支出	△74,328	△74,915
自己株式の取得による支出	△177	△268
配当金の支払額	△171,949	△176,589
セール・アンド・リースバックによる収入	41,043	213,364
リース債務の返済による支出	△157,940	△142,034
その他	△47,500	△3,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	△192,507	811,149
現金及び現金同等物に係る換算差額	147,278	121,562
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△482,855	1,083,850
現金及び現金同等物の期首残高	3,858,085	3,375,230
現金及び現金同等物の期末残高	3,375,230	4,459,080

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、自動車部品の生産・販売、住宅関連資材の生産・販売を行っております。本社に本部を置き、経営組織と生産販売体制を基礎として、取り扱う製品・サービスについてグループ戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って、当社は、製品・サービス別セグメントから構成されており、「自動車部品」、「住宅」及びそのいずれにも属さない「その他」の3つを報告セグメントとしております。各報告セグメント毎の主な製品は、以下のとおりであります。

(各区分の主な製品)

- (1) 自動車部品……トランク内装品、フロア内装品等の自動車内装部品
- (2) 住宅……住宅関連資材等
- (3) その他……発泡プラスチック成形品等

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	自動車部品	住宅	その他	計	
売上高					
外部顧客への売上高	19,284,797	1,890,286	20,888	21,195,973	21,195,973
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	19,284,797	1,890,286	20,888	21,195,973	21,195,973
セグメント利益又は損失 (△)	△51,087	115,348	4,073	68,333	68,333
セグメント資産	19,565,199	1,144,333	29,776	20,739,309	20,739,309
その他の項目					
減価償却費	862,587	—	4	862,592	862,592
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	1,020,987	—	—	1,020,987	1,020,987

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

（単位：千円）

	報告セグメント				合計
	自動車部品	住宅	その他	計	
売上高					
外部顧客への売上高	20,433,248	1,938,813	22,013	22,394,075	22,394,075
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	20,433,248	1,938,813	22,013	22,394,075	22,394,075
セグメント利益又は損失 (△)	△490,968	64,696	4,235	△422,037	△422,037
セグメント資産	18,357,872	2,508,977	30,529	20,897,379	20,897,379
その他の項目					
減価償却費	874,489	—	—	874,489	874,489
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	896,666	—	—	896,666	896,666

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	20,739,309	20,897,379
全社資産（注）	2,762,586	3,868,032
連結財務諸表の資産合計	23,501,896	24,765,411

（注） 全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない全社共通の余資運転資金及び投資有価証券等であります。

（1株当たり情報）

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	3,162円06銭	3,148円39銭
1株当たり当期純損失（△）	△21円10銭	△87円31銭

（注） 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、1株当たり当期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純損失 (△) (千円)	△73,831	△305,540
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純損失 (△) (千円)	△73,831	△305,540
普通株式の期中平均株式数 (株)	3,499,591	3,499,331

(重要な後発事象)

該当事項はありません。